

群の仲間

2013年7月

NO 206

サンドイツチ群会議をすすめよう
群会議の進め方

集金↓「群の仲間」の読み合わせ・話し合い↓集金

税務署から「収支内訳書」提出の催促が来ました。

問い…税務署から収支内訳書の督促が送られてきました。どうしたらいいでしょうか？

回答…確定申告後、東京国税局の指示で税務署は「文書」を納税者に送付しています。「期日までに書類を提出しない場合、調査を実施する場合があります…」と脅しと取れる内容になっています。収支内訳書は1984年「申告書に添付しなければならない」とされましたが、反対運動で罰則のない、提出は納税者の任意とされました。国会での付帯決議も「納税者に過大な負担とならないよう十分留意する」と定めています。

この間、組合などが税務署や東京国税局と交渉した結果、東京国税局は「提出しなかったことを理由に調査はおこなわない」「強権的と受け止められるのは本意ではない」との回答をしています。

提出をしつこく求められたり「提出しないと調査の対象にする」など、脅しなどがあつた時は支部にご相談ください。

また、白色申告の記帳（帳簿を完備）義務化に伴い「記帳学習会」を行ないます。ぜひ、ご参加ください。

白色申告者「記帳学習会」

日時 7月29日（月）午後7時半～
場所 練馬支部会館
持ち物 筆記用具

今こそ東京土建の出番です「チーム・なまずNAMAZU」に登録しよう

東京土建は地域に住み、地震の際、倒壊建物から救出するのに必要な道具や技術を持っている建設技術者の組織です。東海トラフ地震や首都直下型地震が心配されている今、東京土建の中にチームをつくり、「まちの救助隊」として体制を強化することが求められています。今回、全木協東京都協会と東京都との応急仮設木造住宅に関する災害協定が行われることになりました。都に対して、支援体制の報告を行います。応急仮設木造住宅建設の支援登録：「チーム・NAMAZU」の登録。地震災害時、組合が地域になくはならない存在であることを示していきます。工務店・大工・解体業、機材提供のできる組合員の方の登録をお願いします。（資格など制限はありません。）

登録方法：登録申し込み書に記入し、FAXか郵送締め切り：7月24日 目標：分会5%以上
申込書：群5枚配布

特典：①東京都の経営審査事項の評点（社会性W）15点加点になります。
②今回の全木協東京都協会の災害協定に事業者として名簿掲載されます。
③「チーム・なまずNAMAZU」グッズ進呈

国民平和行進IN練馬に参加しよう

核兵器の全面禁止、被爆者援護連帯を求めて例年おこなっている平和行進をおこないます。

日時 7月26日（金） 午後6時半～

場所 豊玉公園（タコ公園）↓中新井公園までデモ行進（小雨決行） 分会10人（2号動員）：アピールする物をお持ち下さい

夏季統一募金にご協力をお願いします

募金は、原水禁世界大会代表派遣、被爆者ねりまの会、国民救援会、生活と健康を守る会、障害者団体および、アスベスト訴訟・震災募金等に使います。

国民的4課題（①消費税増税②社会保障改悪③TPP参加④原発再稼働と憲法改悪）を仲間知らせ：要求実現のチャンス、選挙に行こう

参議院選挙は、私たちの要求を実現する絶好のチャンスです。東京土建は、昨年度から取り組んできた「国民的4課題」を争点に、政治と経済の転換を迫り、憲法と平和を守り、消費税増税を許さないために、討論していくことを呼びかけています。

アベノミクスは私たちにとって一つも「恩恵」をもたらさず、このうえに消費税が上がったらくらしも仕事も立ちいかなくなってしまいます。選挙後には社会保障総改悪、TPPの交渉参加、原発再稼働が待ち構えています。憲法を変え「国防軍」をつくり土建国保も組合の活動などの基本的な人権も制約されてしまいます。

組合としても機関紙等で情報を提供します。群会議や各種会議で話題にしましょう。

【取り組み】「けんせつ」「けんせつ北部」を使って話題にいきましょう。

土建国保を守るとりくみ

①厚労省要請はがきの取り組み

厚生労働省へのハガキ要請運動をとりくみます。土建国保は国から予算の約4割の補助金を受けており、補助金の確保は保険料に直接影響します。私たちの厳しい状況や熱い想いをハガキに書いて厚労省に伝えましょう。リスト（分会用1部・群用1部）を分会の社保対部長あてに配付しますので、1人1シートをお願いします。提出は7月中です。

②分会健康教室に参加しましょう

健康についての意識と知識を向上させ、病気の予防とをめざし、健康診断の受診率向上を目指します。

【学習の内容】体操・結果表の見方などの学習・個別相談：動きやすい服装で

【講師】各医療機関・国保組合の医師あるいは保健師・看護士

